

学力保障推進部

はてなみつけ

「自ら問いをたてる力」を身に付けることをめざして、「はてなみつけ」という活動に取り組んでいます。「はてなみつけ」は、一つの写真や文章のお題に対して「これは何?」「どうしてこんなことが?」等の問い(はてな)を見つける活動です。考えたことはロイロノートの提出箱を通して「はてなはくぶつかん」に集められ、他の人の考えを見たり、考えをもとに調べたりできるようにしています。

放課後自習サポーター室

四く六年生が対象の「放課後自習サポーター室」が、六月四日から始まりました。サポーターの方と教職員全員で関わり、「自ら学ぶ力」を育てていきたいと考えています。

計算サポータータイム

計算力の向上をめざして、補充学習を行っています。給食の時間に数名ずつ集まり、現在は三年生が九九を完璧にするために反復練習をしています。学習の進度に合わせて、二年生では「九九」、一年生は「十の合成」に取り組む予定です。



視聴覚部

芸術鑑賞会

五月一日(金)に、本校体育館で芸術鑑賞会を行いました。

京都からお越しいただいた人形劇団京芸の皆さんによる「とどろけ池のメツケ」の素晴らしい人形劇を楽しみました。演者さんたちの動きや声の抑揚など、人形に命がふきこまれて臨場感がありました。登場人物たちの気持ちの変化などに引き込まれ、とても素敵な時間となりました。

見ていたみんなで「メツケー!」と声をそろえて呼びかけて最後は終わりとなりました。

人形劇団京芸の皆さん、ありがとうございました。



生徒指導推進部

五・六年生の代表委員会が中心となって、様々な活動に取り組んでいます。

あいさつ運動

あいさつ運動では、大きい声であいさつをしながら募金の協力を呼びかけました。気持ちの良いあいさつを意識して活動することができました。また、高美小学校の全員があいさつをする側を経験してもらうために、六年生から順番に朝のあいさつ運動もスタートしています。

高美まつり

六月三日(水)に高美まつりがありました。今年は、三年生・六年生が個性あふれるお店を出しました。下級生とグループになって、優しく声をかけながら遊ぶ姿も見られました。「次はこのお店に行くうー!」「たくさん遊べた!」高美まつりの準備から本番に向けて、よりいっそう学級や学校の団結力を深めることができました。

～代表委員会の取り組み～

～あいさつ運動～



～高美まつり～



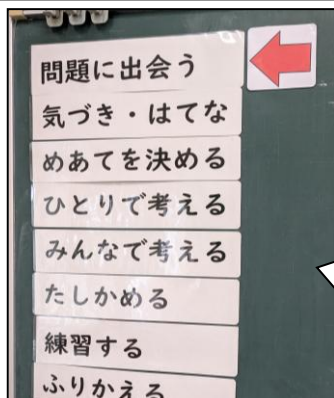
少人数担当

四年生から六年生では、算数をニクラスに分けて授業を行っています。

学習の流れを黒板に掲示し、「その日の問題を見て」から、「どんな問題か・何がわかるか」「今まで習った知識をどのように使えば問題をとけるのか」を考えます。次に、対話をしながら問題に対して考えたことをふきだしとして黒板に書いて、意見を共有しながら授業を進めています。流れに沿って全体で学習に臨むことで、授業に自ら取り組み、学習の最後には自分の考えたことや身についた学習方法などをしっかりとふりかえることができます。

これからも楽しく、意欲的に算数の授業が進められるように考えていきたいと思っています。N

その日の授業の流れ
や教室の学習状況に
あわせて、組み替えな
がら進行を示してい
ます。



学習の流れ(黒板掲示)



授業の様子

